

とっとり観光ニュース 2014年2月号

1. 国内最大級の太陽光発電所が稼働開始



提供：シャープ株式会社



太陽光発電所「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」は、米子市崎津地区の53.2ヘクタールの広大な土地に、約179,000枚の太陽光パネルを設置し、2月1日から運転を開始します。最大出力規模は42.9MW、年間予想発電量4,527万kWhの発電を見込んでおり、これは一般家庭約12,000世帯分に相当する年間使用発電量に値します。さらに年間14,300トンの二酸化炭素の削減効果が期待でき、稼働すれば本州で最大級の規模になります。敷地内には、ガイダンス施設「とっとり自然環境館」があります。ここでは、ソーラーパークの紹介だけでなく、鳥取の豊かな自然やそれを生かした各種の自然エネルギーの施設の紹介や、地域での環境保全の取組等を紹介し、環境と観光の情報発信の拠点です。

■開館時間／10:00～17:00 入館無料、駐車場あり(大型バス駐車可) 定休日／年末年始

■問合せ先／とっとり自然環境館(米子市大崎字中海ノ一 3421-9) 電話 0859-21-8533

2. 「三朝温泉に850円で泊まろう！！」春のキャンペーン開催中

三朝温泉では開湯850年を記念し、スタートイベントとして「三朝温泉に850円で泊まろう！！」キャンペーンを開催しています。3月の平日のうち宿泊希望日と、20軒の参画旅館から希望する1旅館を選び、はがきまたは専用サイトで応募すると、抽選で、各旅館1日1組、素泊まり1名850円で宿泊できる特別プランが当たります。

古来より湯治場として湯治客や三徳山の参詣客で賑わった三朝温泉。大正時代には世界屈指のラジウム温泉として一躍有名となり、訪れる方々の心身を癒してきました。また、志賀直哉、与謝野寛・晶子夫妻、島崎藤村、野口雨情など多くの文豪たちも訪れた温泉です。

4月より850年記念祭を開催し、様々なイベントも予定しています。キャンペーンの応募締切は、2月10日です。ふるって応募下さい。キャンペーンの詳細は下記を参照下さい。

■宿泊対象期間／2014年3月1日～31日の月～金曜日(祝日除く)

■宿泊場所／参画旅館(20軒)

■宿泊料金／850円/人(各旅館1日1組限定、1室2名利用、1泊2日食事なし。)

※夕食・朝食はオプション対応、別料金となります。

■応募方法／はがき、旅館組合HPの専用申込フォームで申し込み。

■応募締切／2月10日必着 ※当選者へは2月中旬に通知予定。

■問合せ先／三朝温泉旅館協同組合 電話 0858-43-0431 ホームページ <http://www.misasa-navi.jp/>

応募方法	はがき・三朝温泉旅館協同組合HPより	希望期間は2014年3月の平日よりお選びください
① 郵便番号	〒919-0117 鳥取県東伯耆郡三朝町三朝177-1 三朝温泉旅館協同組合	3月
② 住所	〒919-0117 鳥取県東伯耆郡三朝町三朝177-1 三朝温泉旅館協同組合	3/1 3/2 3/3 3/4 3/5 3/6 3/7 3/8 3/9 3/10 3/11 3/12 3/13 3/14 3/15 3/16 3/17 3/18 3/19 3/20 3/21 3/22 3/23 3/24 3/25 3/26 3/27 3/28 3/29 3/30 3/31
③ 氏名(ふりがな)		
④ 電話番号		
⑤ 宿泊希望日		
⑥ 宿泊希望旅館		
⑦ Eメール(任意)		

3. 3D映像「大地と海の物語」が「国際3D協会 ルミエール・ジャパン・アワード 2013」を受賞



鳥取砂丘と浦富海岸の地形や、透明度の高い海の生物たちを、迫力のある映像で分かりやすく紹介している、山陰海岸ジオパーク3D映像「大地と海の物語」は、岩美町「山陰海岸学習館」で上映中です。

その3D映像が、国際3D協会日本部会により良質の3D映像に贈られる「国際3D協会 ルミエール・ジャパン・アワード2013」の「作品賞ドキュメント／ライブ部門」を受賞しました。同賞が日本で創設されたのは2011年で、過去には「ALWAYS 3丁目の夕日'64」などが受賞しています。山陰海岸学習館では、受賞した映像を毎日無料で定期上映しております。ぜひご来館いただき、ご鑑賞ください。ご希望に応じて日本語字幕版と英語吹き替え版も上映しますので、下記までお問合せください。

■問合せ先／山陰海岸学習館(岩美郡岩美町牧谷 1794-4) 電話 0857-73-1445

ホームページ <http://site5.tori-info.co.jp/~museum/gakusyukan/>

4. 花見の季節・おすすめ穴場スポット

法勝寺城山公園・法勝寺川

法勝寺川の土手に、約2,000本の桜並木が約2キロに渡って続き、川にせり出すように咲く桜の様子は迫力があります。夜になるとぼんぼりが灯り、幻想的な雰囲気を楽しめます。4月上旬には「南部町桜まつり」が開催され、町の無形文化財に指定されている伝統の民俗行事「法勝寺一式飾り」などの催しも行われます。

■場所／西伯郡南部町法勝寺

■問合せ先／南部町観光協会 電話 0859-66-3113



仁王堂(におうどう)公園



高さ8.88メートルの大山(だいせん)カラス天狗像がシンボルのこの公園は、桜の名所でもあり、オオヤマザクラ96本、ソメイヨシノ115本の桜が植えられています。大山や日本海が一望できる広々とした公園には芝生広場や、子供も遊べる遊具があり、家族連れのお花見にはぴったりです。

■場所／西伯郡大山町宮内

■問合せ先／大山町観光協会 電話 0859-52-2502

レークサイド大栄



西高尾(にしたかお)ダムのほとりにある、豊かな自然に囲まれた広大な公園です。公園内の広場やダムの周辺には、約50本の桜の木が植えてあり、花見のシーズンには訪れる方を楽させています。5月には芝桜もみられます。また、グランドゴルフ専用コースをはじめ、全長80メートルのローラー滑り台や、芝ソリ滑り、レストランやバーベキューハウスもあるので、のんびり一日を過ごすことができます。

■場所／東伯郡北栄町西高尾 1677 ■問合せ先／レークサイド大栄 管理事務所 電話 0858-57-2323

天満山(てんまやま)公園

古くから桜の名所として地元では親しまれており、春には天満山さくら祭が開かれます。200メートルの小高い丘に、毎年1,000本余りの桜が咲き誇ります。公園内には学問の神様が祀られている「船岡天満宮」があり、合格祈願の参拝者も見られます。

■場所／八頭郡八頭町船岡 ■問合せ先／八頭町観光協会 電話 0858-76-0208

船岡(ふなおか)竹林公園

国内外の珍しい竹と笹の200品種が生い茂る、国内有数の本格的な竹林公園です。園内には約100本の桜の花が咲き並ぶ広場があり、緑の竹とピンクの桜の花を同時に楽しめます。

■場所／八頭郡八頭町西谷 564-1 ■問合せ先／船岡竹林公園 電話 0858-73-8100

安部(あべ)駅

昔懐かしい昭和の雰囲気が残る若桜鉄道の駅で、映画「男はつらいよ」のロケ地にもなった場所です。ホームから見える桜の木は「ロケ記念植樹」で、駅近隣の桜並木を見ながら線路沿いの散策も楽しめます。

■場所／八頭郡八頭町日下部 ■問合せ先／若桜鉄道株式会社 電話 0858-82-0919

5. 地域密着型お花見ツアー

野花(のきょう)梅溪散策

白でも濃いピンク色でもない、薄いピンク色の花を咲かせる梅が、湯梨浜町野花地区で栽培されています。「野花豊後(のきょうぶんご)」という梅の品種で、大きいものでは直径5センチにもなる楕円形の肉厚な実が特徴です。約2,000本の梅の木は、例年3月中旬から下旬に見頃を迎え、梅の咲く小高い丘から東郷湖や日本海を望むことができます。甘く柔らかい香りに包まれながら散策すると、一足早い春を感じることができます。



■期間・場所／2014年3月上旬～3月下旬(予定) 東伯郡湯梨浜町野花
※開花時期は年によって異なり、開花時期はあくまで目安です。

■団体対応／最少催行人数20名、最大収容人数100名
※事前予約、実施7日前。下記、問い合わせ先へご連絡下さい。

■料金／【団体】330円／人(野花豊後の加工品付き)
【個人】700円／人(燕趙園入園料+野花豊後の加工品付き)

※梅林への自家用車乗り入れはご遠慮ください。生産者が大切に育てている梅です。枝を折るなどの行為は慎んでいただきますようお願いいたします。燕趙園の定休日・営業時間にご注意ください。詳細については、お問合せ先へご確認下さい。

■問合せ先／湯梨浜町観光協会 電話 0858-35-4052
ホームページ <http://www.yurihama.jp/kankou/index.html>

旧国鉄倉吉線廃線跡さくら並木ウォーク

旧国鉄倉吉線は明治45年に開通し、昭和60年3月末に廃線となりました。現在も当時使用されていた線路やトンネル、ホーム、戦時中に建設されたコンクリートの橋梁などが残る全国的にも珍しい廃線跡です。現在は

線路だった一部区間がサイクリングロードとして利用され、春には見事な桜並木を望むことができます。枕木やレールの上を歩くことができるトレッキングコースは、ツアー限定公開です。遠く大山や蒜山を望みながら桜を觀賞し、郷愁漂う廃線跡を歩く、春ならではのおすすめトレッキングコースです。



■期間・時間／2014年4月上旬(予定)～

受入時間 8:30～17:00 場所／倉吉市関金町周辺

■原則として団体対応／15名～(最大受入可能人数 50名)。手仕舞日ツアー実施 10日前。

■料金／お人様 550円 ※参加証缶バッジ提示により、JA直売所で5%OFF お買い物特典あり。

※トンネル部は安全管理上、ツアー実施時のみ開放します。詳細については、お問合せ先へご確認下さい。

■問合せ先／倉吉観光マイス協会 電話 0858-24-5371 ホームページ <http://www.apionet.or.jp/kankou/>

6. 鳥取マラソン2014開催！～駆けぬけろ!砂丘から因幡万葉の里へ～

7回目を迎える鳥取マラソンが、いよいよ3月16日(日)に開催されます。今年から鳥取砂丘をスタートし、市街地を經由してコカ・コーラ陸上競技場をフィニッシュとする新しいマラソンコースで行われます。選手達は、久松公園のお堀端や仁風閣を左に見ながら、宇倍神社や因幡万葉歴史館のある国府町へ、さらに市街地南部を西へ、鳥取環境大学や、とりぎんバードスタジアム近くを經由してゴールを目指します。

名所、旧跡など観光地も多く含まれているこのコース、沿道では多くの応援の人たちで賑わうことでしょう。参加申し込みも既に定員の3,000人に達し、6割弱が県外からの参加者です。

実行委員会では、500名のボランティアを募るとともに、県外からの参加者の皆様への観光PRや歓迎、おもてなしの取り組みも、現在着々と進めています。また、沿道でランナーの位置を知ったり、応援メッセージを送ったりすることのできる「ランナー今どこ(仮称)サービス」の開発をNTT西日本で進めており、大会の魅力向上に一役買うことでしょう。早春のとっとり路を駆け抜けるランナーと沿道が一体となった鳥取の新たなスポーツイベント、是非間近で応援したいですね。

鳥取砂丘をスタートし、市街地を經由してコカ・コーラ陸上競技場を目指すコースにリニューアル

鳥取マラソン 新コース図

スタート 鳥取砂丘オアシス広場付近

フィニッシュ コカ・コーラ陸上競技場



■開催期日／2014年3月16日(日) 9:00～15:00

スタート:砂丘オアシス広場付近 ゴール:コカ・コーラウェストパーク陸上競技場

■問合せ先／鳥取マラソン実行委員会事務局(日本海新聞事業課内) 電話 0857-21-2885

7. アウトドアスポーツの楽しみ方

親子3世代で交流できるグランドゴルフ

グランドゴルフは、1982年に泊村(とまりそん)で考案されたオリジナルスポーツです。発祥の地である「潮風の丘とまり」は、日本海が一望できる丘の上にあります。広大な緑色の芝が魅力の専用コースは、8ホール3面あり、心地よい潮風を受けながらプレーをすることができます。ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を競うだけの簡単なルールで、初心者でも分かりやすく、ファミリースポーツとして手軽に楽しむことができます。



- 場所／グラウンドゴルフの里「潮風の丘とまり」(東伯郡湯梨浜町泊 1313)
- 営業時間／8:30～17:00
- 料金／グラウンドゴルフ場 高校生以上 500 円／1 回・中学生以下 300 円／1 回
グラウンドゴルフ用具 100 円／1 回
- 問合せ先／湯梨浜町観光協会 電話 0858-35-5383 ホームページ <http://www.yurihama.jp/kankou/>

日野川下りラフティング

ラフティングとは、ラフト(ゴムボート)に乗り込み、仲間と一緒に力を合わせて漕ぎ、急流を下っていく人気のアウトドアスポーツです。魚道(ぎょどう)などのポイントを下ったり、川の中に入り流れに身を任せてみたり、スリルとスピード感を味わってみませんか。日野川流域の素晴らしい自然を満喫できます。



- 開催期間／4・5・10 月の土日祝
- 時間コース／半日コース 9:00～12:00、13:00～16:00 一日コース 9:00～16:00
- 料金／半日コース 大人 3,000 円・中学生以下 2,500 円・親子ペア 5,000 円
一日コース 大人 6,000 円・中学生以下 3,000 円・親子ペア 8,000 円
(※一日コースは昼食代含む)

■集合場所／リバーサイドひの駐車場 (日野郡日野町下榎 電話 0859-77-0333)

■予約／開催日直前の水曜日までに申込(先着順)

※服装は原則としてウエットスーツを着用(無料)。終了後に「リバーサイドひの」で入浴ができます(無料)。天候、河川の状況により予告なく変更になる場合があります。詳細については、お問合せ先へご確認下さい。

■問合せ先／日野町教育委員会 電話 0859-72-2107

8. 縁起の良い名の温泉と神社の話「皆生温泉と皆生温泉神社」

山陰屈指の名湯として名高い皆生温泉。「皆生」の読み方はご存知ですか。かいせい?みなき?いいえ、「かいけ」と読みます。「伯耆(ほうき)誌」によると、ここは天正年間(安土桃山時代1580年代)吉川広家(きっかわひろいえ)の領地で、その役人によりこの地を海池村(かいけむら)と命名されたとあります。命名理由は諸説があるようで、この地に大きな池があり海池と呼ばれていたのをそれを村名にしたとか、海岸沿いに海道があり、海道より望める池として海池と呼ばれた、この横を流れる日野川の河口が流砂によって時には海になったり池となったりする状況から、そう呼ばれた、と書かれています。

地元では縁起の良い言い伝えが残っており、「その昔、稲佐(いなさ)の浜から泡となって流れ出た魂たちが海岸に流れ着き、新しい身体と心がよみがえり(黄泉(よみ)の国から帰り)皆、生まれ変わったことから、当地を「皆生、と呼ぶようになった」と言う話です。「皆、生きる」、「皆、生き生きと健康に生活する」、そんな縁起の良い名前の地名にある温泉なのです。



温泉街には「皆生温泉神社」があり、その神社の名前から健康、長寿、生き生きとした生活を送る事を願って、多くの方が参拝されます。新しい年を迎え、その年の健康と生き生きと暮らせる良い年になるようお願い、「皆生温泉に浸かり、神社に参拝する」、こんな楽しみ方もありますね。

■問合せ先／皆生温泉旅館組合 電話 0859-34-2888

9. 鳥取の食材「東郷湖の黒いダイヤ」



東郷湖で獲れる湯梨浜町特産の「ヤマトシジミ」は、黒く美しいツヤがあることから「黒いダイヤ」と呼ばれ、味が濃厚で、肉厚な身、大きい粒が特徴です。通常のシジミの厚みが8ミリ～10ミリ程のものが主流ですが、ここで獲れるシジミの厚さは全て14ミリ以上です。東郷湖は、湖底から湧き出る温泉により水温が高く、シジミの餌となるプランクトンが豊富であるため、大きく育ちます。

■問合せ先／湯梨浜町観光協会 電話 0858-35-5383 ホームページ <http://www.yurihama.jp/kankou/>

10. コラム 人気の寝台特急「サンライズ」の魅力

昨年の出雲大社大遷宮に伴い山陰地方への観光客が増加しており、米子鬼太郎空港・出雲空港ともに羽田線が増便されています。一方、飛行機の苦手な方や時間を有効活用したい方に JR 東京駅を出発する唯一の夜行寝台電車「サンライズ出雲号」が人気となっています。週末となれば席の確保が難しく断念される方もあるのでは。そこで耳寄りな話。「サンライズ出雲号」は東京から岡山まで四国高松行「サンライズ瀬戸号」と連結して運行されており、「出雲号」が満員の場合、「瀬戸号」に乗り岡山で山陰方面への後続列車に乗り換えることもできます。岡山に到着し、約30分後に出発する出雲市行「やくも1号」に乗れば、山陰米子・松江・出雲へは「サンライズ出雲号」の約10分後に到着します。「サンライズ出雲号」が満員の場合はチャレンジしてみてください。参考までに、東京で「サンライズ出雲号・瀬戸号」に乗り遅れた場合、新幹線「こだま705号」(東京駅22時10分、または品川駅22時17分発)に乗れば静岡駅でゆとりを持って乗り換えできます。

次は、夜行列車で夜眠りたくない方、眠れない方の楽しみ方です。「サンライズ出雲、瀬戸」とともに同じ7両編成で、毎日上り・下り4本が使用されており、毎晩必ず28両が一瞬出会います。席・寝台の場所によっては確認が難しいので、確実に出会いを体験するなら乗降口デッキが良いでしょう。概ね深夜2時半頃の出会いです。「サンライズ号」で旅の期待感から眠れない方、漆黒の中を流れる灯りとレールのリズムカルな音を楽しみながら出会いの感動を体験してみたいかたがでしょうか。

さらに、岡山駅で乗換の際、珍しい寝台特急電車の分割作業を見学し、出雲市行きと、高松行き2本の「サンライズ号」、さらに首都圏では見られなくなった気動車特急「いなば1号」の発車を見送ることもできます。ちなみに岡山から鳥取へは特急「いなば号」が便利で、約1時間50分で到着できます。

発行：平成26年1月24日

〔とっとり観光ニュースとは…〕

私たちがおすすめする最新の鳥取県内のイベントや観光情報をご案内しています。掲載内容につきましては、マスコミ、旅行会社の皆さまをはじめ、多くの方にご活用いただけるように定期的にお届けします。複製・転載可です。(一部画像、文章を除く。) ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

〔編集・発行・問合せ〕公益社団法人 鳥取県観光連盟

電話 0857-39-2111 FAX 0857-39-2100 E-mail kanren@tottori-guide.jp

鳥取県の観光情報はこちら → とっとり旅の生情報 <http://www.tottori-guide.jp/>